

妊娠中やお子さんを連れている人のこと

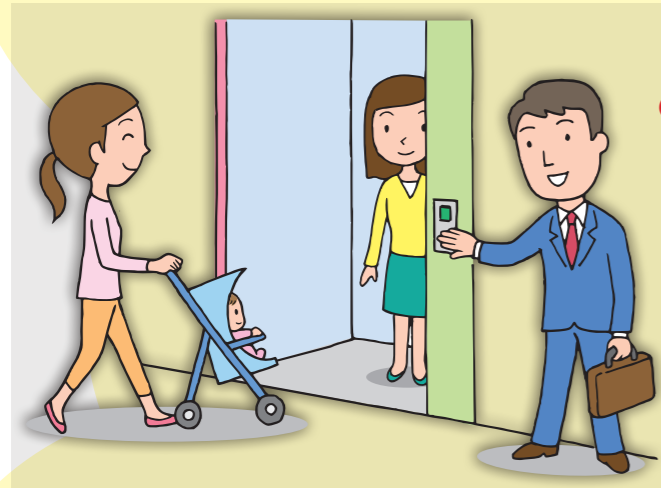
気づいていますか？

- 電車、バスの優先席の近くでこのマークをつけている人を見かけたら自分からすすんで席を譲りましょう。



マタニティマーク

妊婦であることを示すマークです。妊娠初期などで、外見からは妊婦かどうか判断しにくい女性に対して、周囲の人が座席を譲るなどの配慮をしやすいように考えられたものです。キーホルダーなどの形で身につけます。



- ベビーカーを押している人がいたら子どもの安全と一緒に考えてください。エレベーターのドアの開閉を手伝ったり、電車やバス、段差のあるところなどで困っているところを見かけたら、「何かお手伝いできることはありますか？」と声をかけるなどのサポートをしましょう。

- 赤ちゃんは泣く事で気持ちを伝えようとしています。

他の人がいる場所で赤ちゃんが泣き出すと、お子さんを連れている人は、慌てたり、申し訳ない気持ちでいっぱいになったりします。

街の中で泣いている赤ちゃん、育児で困っている人を見かけたら温かい、優しい気持ちで声をかけてください。



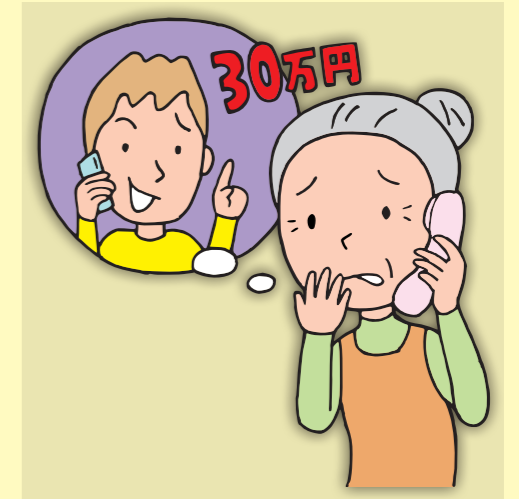
高齢者のこと

気づいていますか？

- 注意力が欠けるようになり、だまされやすくなる。
- 若い人の使う言葉の意味が分かりにくい。
- 漠然とした不安がある。



- 説明書の字が小さくて読めない。
- 家電製品の使い方がわからない。
- 新しいことが覚えにくくなる。



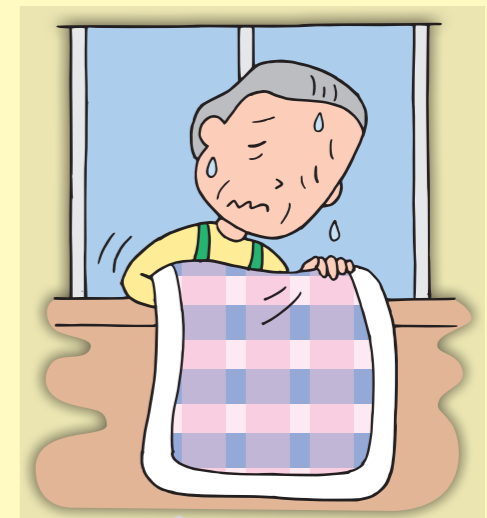
- 耳が聞こえづらくなるので、電話やインターフォンに気づきにくい。
- 走っている子どもたちにぶつかりそうで怖い。

- 気持ちがあっても体がついていかない。
- 高いところに手が届かないので、電球や蛍光灯の交換が難しい。
- 力が入らず、重いものを持つのがつらい。



よばマーク

70才以上の方が運転していることを示しています。シニアのSがデザインの中に入っています。このマークをつけた車が安全に通行できるよう、周囲の車は配慮しなければなりません。



知る